

# 令和7年 第55回NHK杯アイスホッケー大会

## 監督会議（書面通知）小学校の部

### 1) 競技日程及び競技方法の確認

競技日程 :別紙対戦表をご参照下さい。

競技規定 :IIHF国際競技規則による。ただし、コーチチャレンジに関する規則を除く。

:ゴールテンダーの制限エリアの【採用】

①競技方法 5チームによる1回総当たりのリーグ戦

競技時間は、各ピリオド正味15分とし、ピリオド間の休憩は5分間。

2P終了後に整氷(10分間)を行う。

練習(5分)→練習終了後→1P(15分)→休憩(5分)→2P(15分)→休憩(10分)  
→3P(15分)

②ランニングタイムの適用

◎10点差以上の得点差がついた時点で次のフェイスオフ以後のゲームタイムは  
ランニングとする。

◎点差が縮まった場合でも継続する。

◎次の場合は時計を止めるものとする。

ア.得点時一旦止める

レフェリーがオフィシャルに報告に来た時点でスタートさせる。

イ.反則発生時一旦止める

背番号とペナルティー時間を表示する。

フェイスオフでパックがドロップされたら時計をスタート。

ウ.選手が負傷し、交代に時間を要する場合や、チームからの質問などで時間を  
要する場合など、レフェリーの指示で時計を止める。

次のフェイスオフでスタートさせる。

◎反則時間終了時にプレーが止まっていたら

その選手は次のフェスオフでパックがドロップされるまで  
ペナルティベンチから出られない。

③第3ピリオド終了時同点の場合、延長戦は行いません。

IIHF規定によるPSS(5名)で勝敗を決定する。

5名で勝敗が決しない時は、最初の5名を含め、6人目からはサドンデス方式で勝敗を  
決定する。

④タイムアウトは有りません。

⑤オールメンバー表の提出

オールメンバー表の提出は、試合開始30分前までにオフィシャルボックスに提出して下さい。

⑥試合前の練習

練習は5分間とし、練習終了後直ちに試合開始とする。

⑦選手ベンチ

ベンチは、対戦表の左側のチームがオフィシャルボックスから見て左側のベンチを使用して下さい。

2) <順位決定方法>

① 勝ち点方式

② 2チームが同じ勝ち点の時は、当該対戦の勝者

③ 3チーム以上が同じ勝ち点の時は、

イ. 当該チーム間の得失点差

ロ. 当該チーム間の総得点

ハ. 当該チームに上位1チームを加えた、得失点差、総得点により決定する

3) 試合時のオフィシャル担当

①当日試合の両チームから、各2名計4名のオフィシャル従事者を、お願い致します。

②11月3日決勝当日のオフィシャルは、連盟で担当します。

4) 開会式:10月20日(月)17時30分～氷上にて

①当日試合の2チームは、試合の準備をしてスケートを履いて整列して下さい。

②当日試合のないチームは、5名の選手がユニホームを着用して整列して下さい。

5) 閉会式:11月3日(日)

①小学校の部決勝戦終了後、1位、2位チームが参列して直ちに氷上で表彰式を行います。